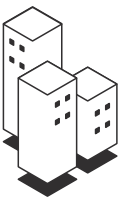


パーパスの実現へ

三社電機グループの経営理念は、使命や価値観を体现し、企業活動の基盤となっています。この経営理念を支えるものとして、「パーパス」があります。私たちのパーパスは、顧客や社会に対する明確な価値提供を示しており、私たちはパワーエレクトロニクスと創造力を駆使し、社会を明るい未来へと導くことを使命としています。当社グループは創業以来、電気の変換と制御に情熱

を注ぎ、その技術とサービスによって社会の進歩に貢献してきました。これからもその姿勢を貫き、全社員が一丸となってパーパスの実現を目指します。パーパスは、私たちの事業活動の中心であり、持続的な成長と競争力の向上、社会的な影響力の拡大を目指す方向です。私たちは、一貫した理念と戦略のもと、パーパスの実現に向けて進んでいきます。



パーパス

パワーエレクトロニクスと創造力で、社会を前進させる。

創業以来、私たちは「電気の変換と制御」に向き合ってきました。

これは、これからも変わることはありません。

オンリーワンの技術やサービスにこだわり、社会を「明るい未来」へ前進させる存在であり続けること。それが私たちの存在意義であり、志です。

言葉に込めた、私たちの想い

パワーエレクトロニクス

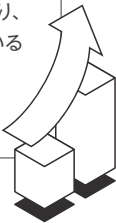
私たちの変わることがない社会の役割、事業領域。私たちは常にパワーエレクトロニクスと向き合っています。

創造力

私たちは技術の会社ですが、技術者だけでなく、全ての社員がパーパスを基に活動していきます。全ての社員が創造性を意識して、オンリーワンにこだわって活動していきます。

社会を前進させる

電源機器とパワー半導体のメーカーとして、社会がより良い方向に進んでいく源であり、力になっていくこと。私たちが存在している意義であり、志です。



パーパスを経営の軸に

当社グループは創業以来、企業文化の形成を重視し、経営理念やミッションを基盤に事業を展開してきました。従業員の増加や海外グループ会社の設立に伴い、さらなる成長を遂げるためには、私たちの存在意義を再定義し、それを志として掲げることが不可欠であるとの判断から、2023年4月にパーパスを策定しました。中期経営計画の策定に際しては、プロジェクトを立ち

上げ、パーパスを実現することを目指して具体的な施策を練りました。これにより、組織全体が一丸となってパーパスの達成に取り組むことが可能となりました。当社グループのパーパスは持続的な成長と競争力の源となると同時に、社会的な影響力を高めるための重要な要素であると確信しています。パーパスの策定後は、共感や事業への参加意欲を高める努力を重ねてきました。

私たちの理念体系と戦略の関係

経営理念は企業の根幹を表し、その使命や価値観です。パーパスは私たちの存在意義や志を示し、顧客や社会に提供する価値を明確にしています。行動憲章は理念やパーパスを具体的な行動指針に落とし込でいます。ビジョンは将来の姿を描き、目指す方向性を示しています。中期経営計画はこれらを踏まえて具体的な戦略や目標を設定し、実行に移すロードマップです。これらは相互に連動し、経営理念とパーパスが行動憲章やビジョンを通じて実現され、中期経営計画に反映されることで、企業の方向性が一貫性を持ちながら具体的な事業活動に繋がっています。

経営理念

企業の根本となる活動方針

パーパス

存在意義・志

行動憲章

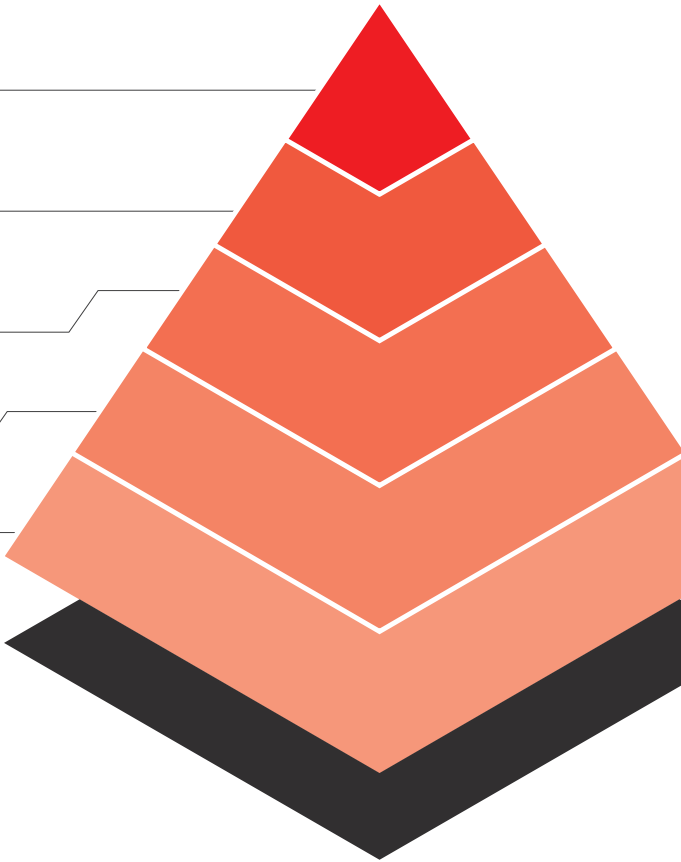
何を大切に行動するのか

ビジョン

長期のありたい姿

中期経営計画

ビジョンの実現に向けた中期的戦略



パーパス策定後の啓蒙活動



広告を通して、幅広いステークホルダーに対して、私たちのパーパスを広める活動を実施しました。私たちが目指すパーパスに共感する仲間を増やすことでパーパスの実現に努めています



従業員の理解を深めるためにパーパス策定の背景や意義を学ぶeラーニングを実施しました。この1年における従業員の受講率は97.7%でした



社内外への啓蒙に向けて、動画を作成し、YouTubeを通して公開しています。日本語だけでなく、英語版と中国語版も制作し、海外のグループ社員への理解、浸透にも努めました

<https://www.youtube.com/watch?v=IVQ1JerOjIY>

